

16 堺県平民橋本加九十郎「代言人代書人を廢するの議」不採用一件

〔明治八年九月〕

明治八年九月

本課長 (主方) (印)(太田) (印)

堺県平民橋本加九十郎建白代言人代書人ハ奸策ヲ回ラシ多少弊ア
 ルニ付将来從前之通戸長附添本人直ニ出願云々ノ議(加筆) (印)〔抑モ〕代言人
 代書人ヲ設ルハ人民各自ノ弁利ヲ以テスル儀ニシテ必シモ代言人
 代書ヲ要スルニ及ハス本人直ニ出願スルモ更ニ差岡ナシ又代言人
 代書人ノミ奸策ヲ回ラシテ本人奸策ヲ回ラサ、ルノ理アラン故
 二此議採ルニ足ラス

〔表紙〕

建白

一

一代理人代書人之者ヨリ古キ証文ヲ買集或ハ対談行届下済可相
 成分ニテモ己ガ日當旅費ニ迷ヒ百方奸策ヲ以テ不条理トハ承
 知シナカラ程能ク虚言ヲ構工原告人江申進メ或ハ聊ノ金子ニ
 テモ原告人江申進メ代言人ニ相立取立金子ヨリ者代言人ノ日
 当多分相掛け或ハ会社ヲ結ヒ日々集会致シ奸策ヲ回ラシ諸方
 江周旋シテ種々ノ虚言ヲ以テ不人情ノ者ヲ鼓舞シ会社江引入
 レ因テ実直ノ者モ終ニハ不実ニ落入不人情ノ者ハ弥不人情ニ
 成行官ノ御用モ自ラ多端ニ相成候而已ナラス下方ノ困苦不一
 方斯ル文明維新ノ御政体ニ於テ代言人代書人ヲ以テ訴答候段
 歎息仕候原告被告共条理判然タル上ハ代言人代書人江依頼イ
 タサズトモ直々訴答致候テ可然哉婦人或ハ幼少ノ者ハ親戚ノ
 者ヲ以テス仰願從前之通戸長付添本人直々出願候様ニテ代言
 人代書人御廢止相成度此段不顧恐奉建言候恐惶謹言

乍恐建言

堺県管下河内国第壹大区
壹小区丹北郡三宅村住

明治八年六月

右

橋本加九十郎 (印)

訴訟之節代言人代書人ヲ以テスルノ御布告ニ相成此義代言人代
 書人ヲ以訴答候ハ、条理判然実地ニ於テ不分明之義者有之間鋪

元老院御中

トノ御深慮ニハ御座候得共代言人代書人ヲ以テ訴答候ハ、却而
 下方之難渋不一方其一二ヲ掲ケテ建言仕候
 一確書請取金穀貸渡借主返済イタス其確書可請戻処今日迄失却
 致居其証書ヲ以テ代言人代書人ノ者ニ被進忽不人情ヲ發シ代
 言人代書人江委任ス訴訟候ニ付テハ現場確書ヲ以テ 御裁判
 相成候故ニ重出金ノ者茂有之哉

言人代書人江委任ス訴訟候ニ付テハ現場確書ヲ以テ 御裁判

(注記一)

「廿五」(簿冊内件名番号)

〔明治八年建白書
2A, 31-8, ⑩18
第一科〕